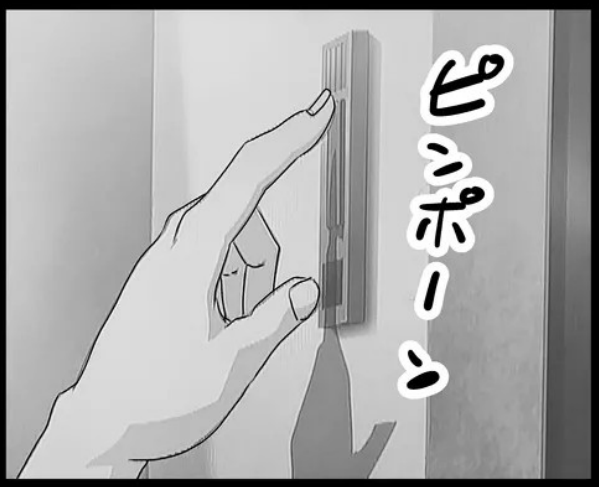
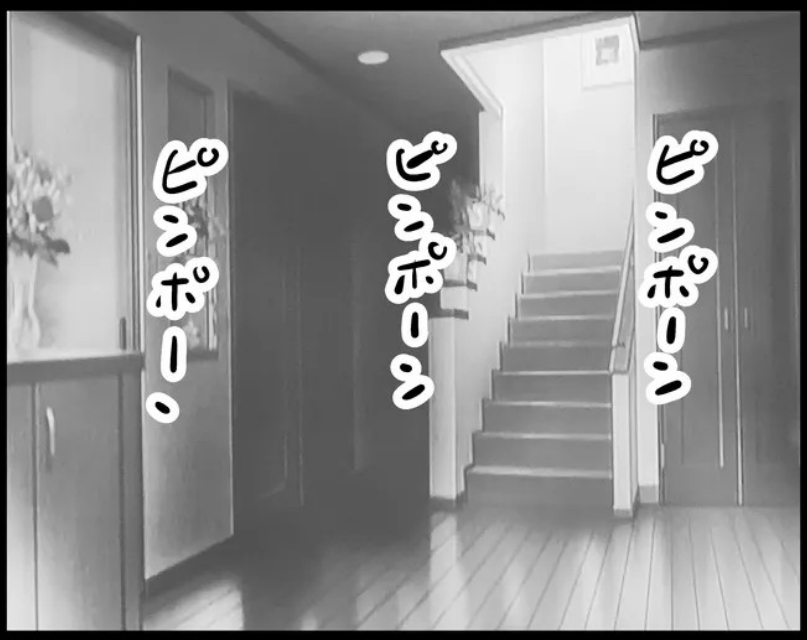
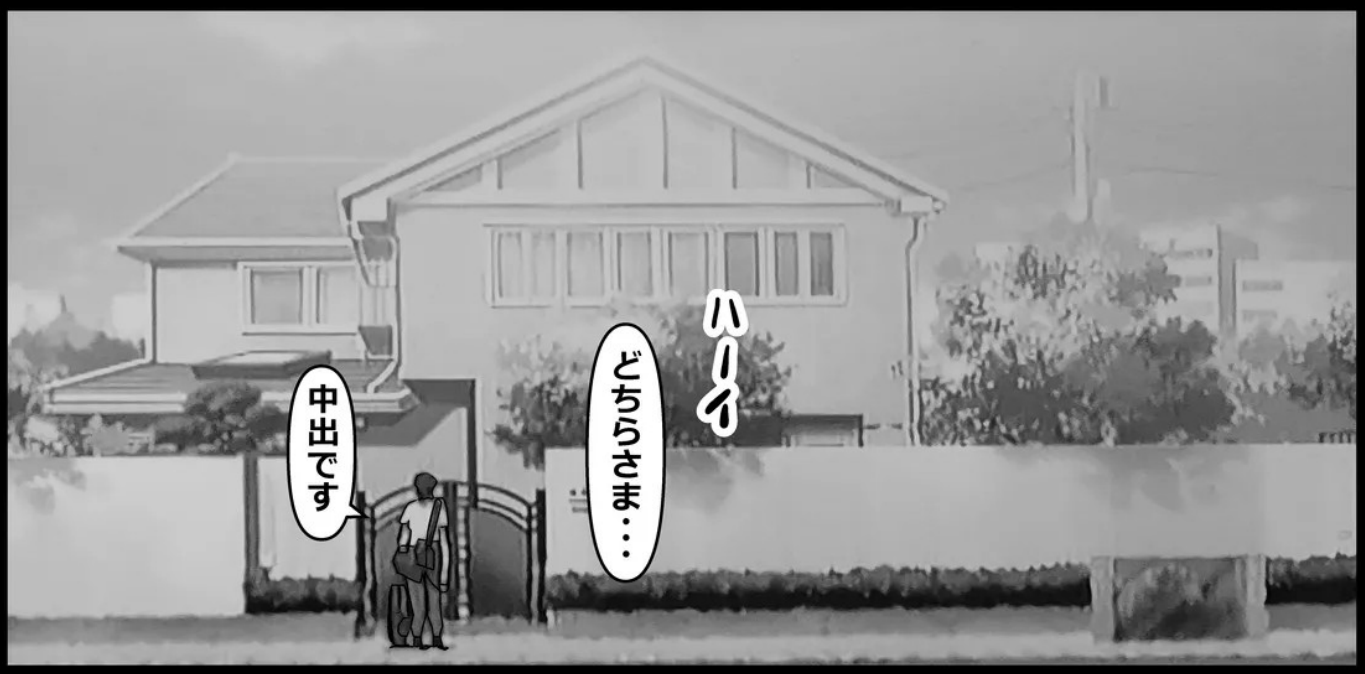
東京大学上京
ハーレムものがたり

俺の名前は
中出　こうた

大学に進学するため
田舎から上京してきた





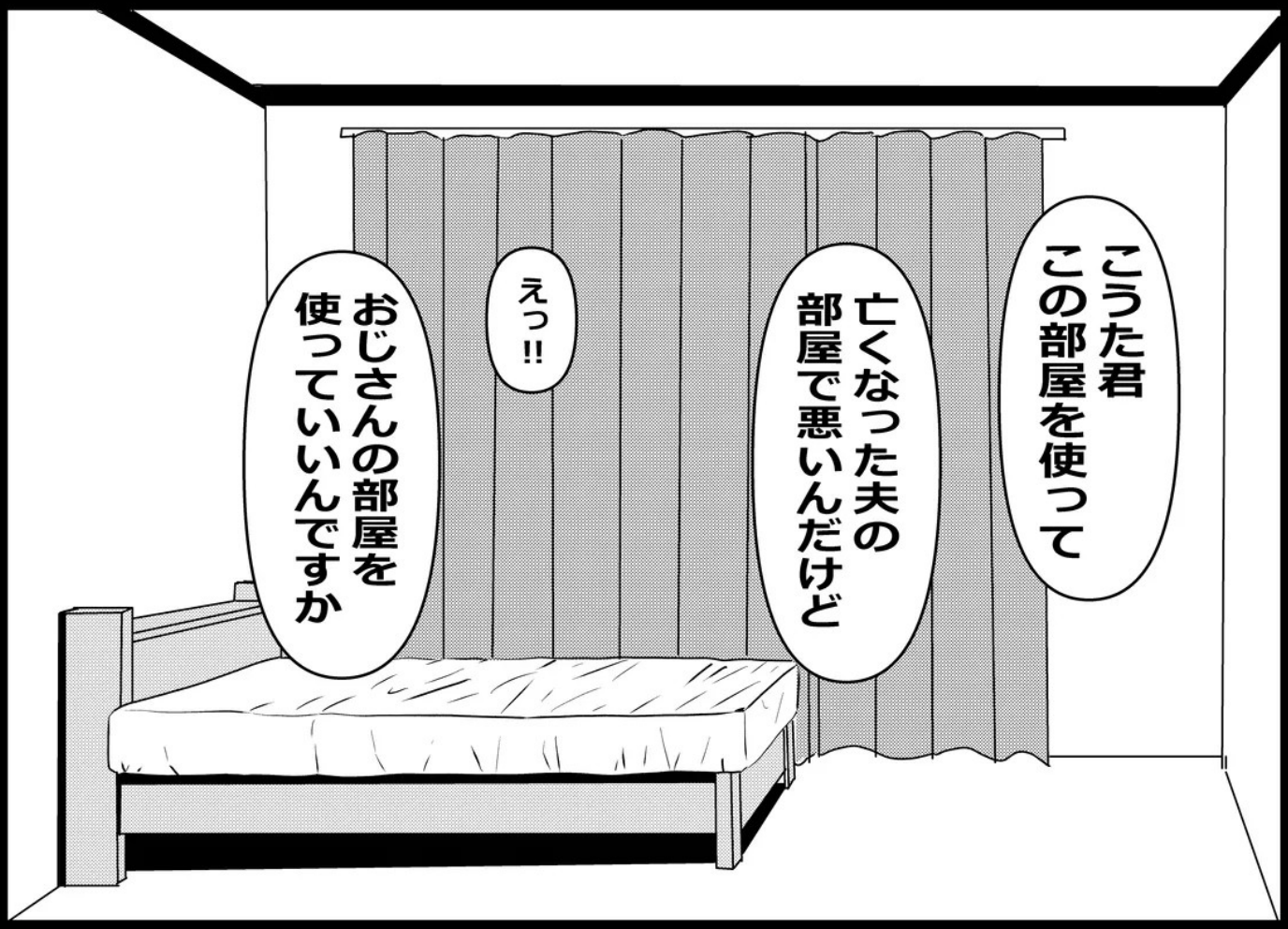


いらっしゃい
あらあら
こんなに大きくなって
この人は父さんの
弟の嫁さんの
ひとみさん
あいかわず
若くて綺麗な人だ

こんにちわ
これから
お世話になります

さあさあ
疲れたでしょう
なかに入って

はい
ありがとう
ございます

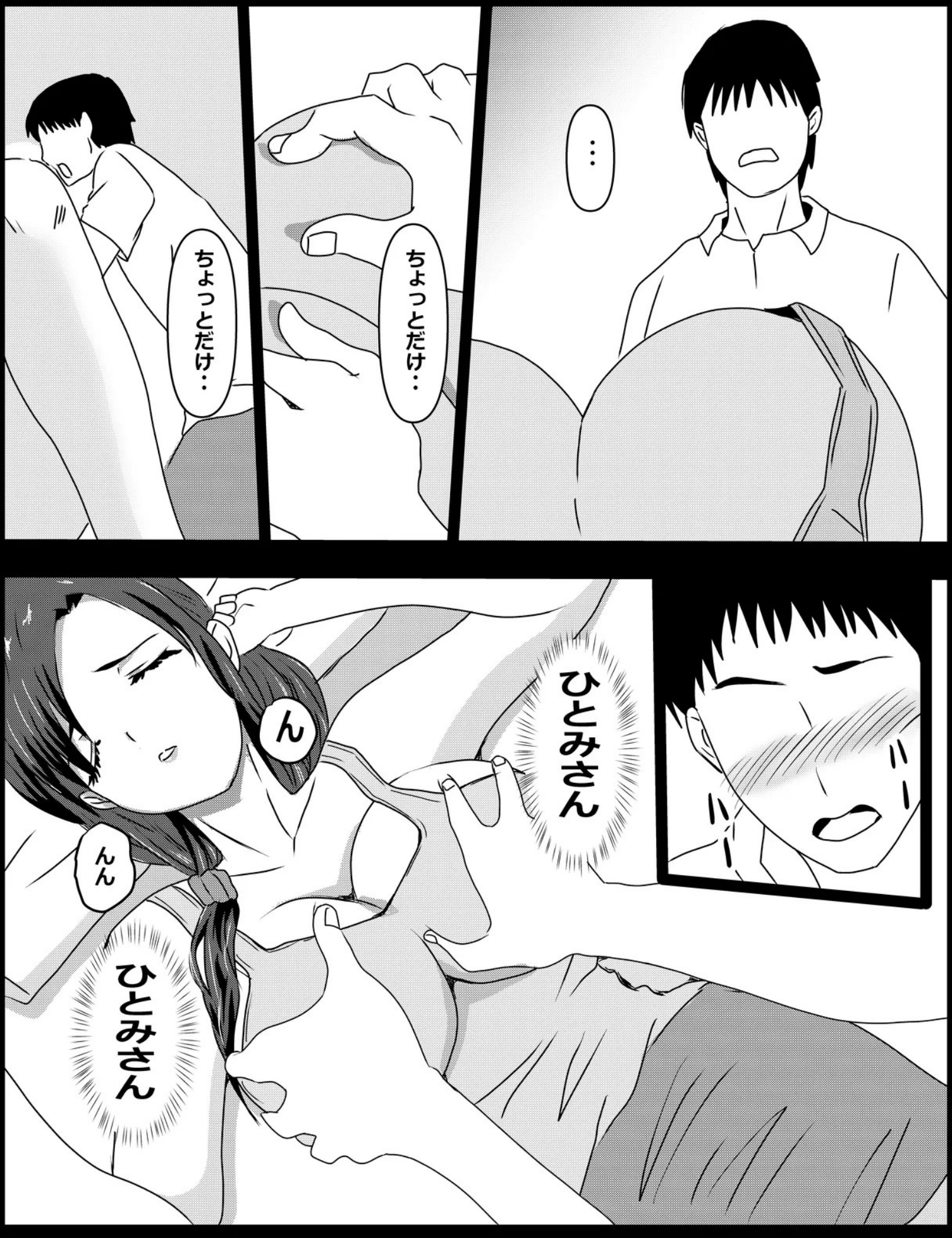


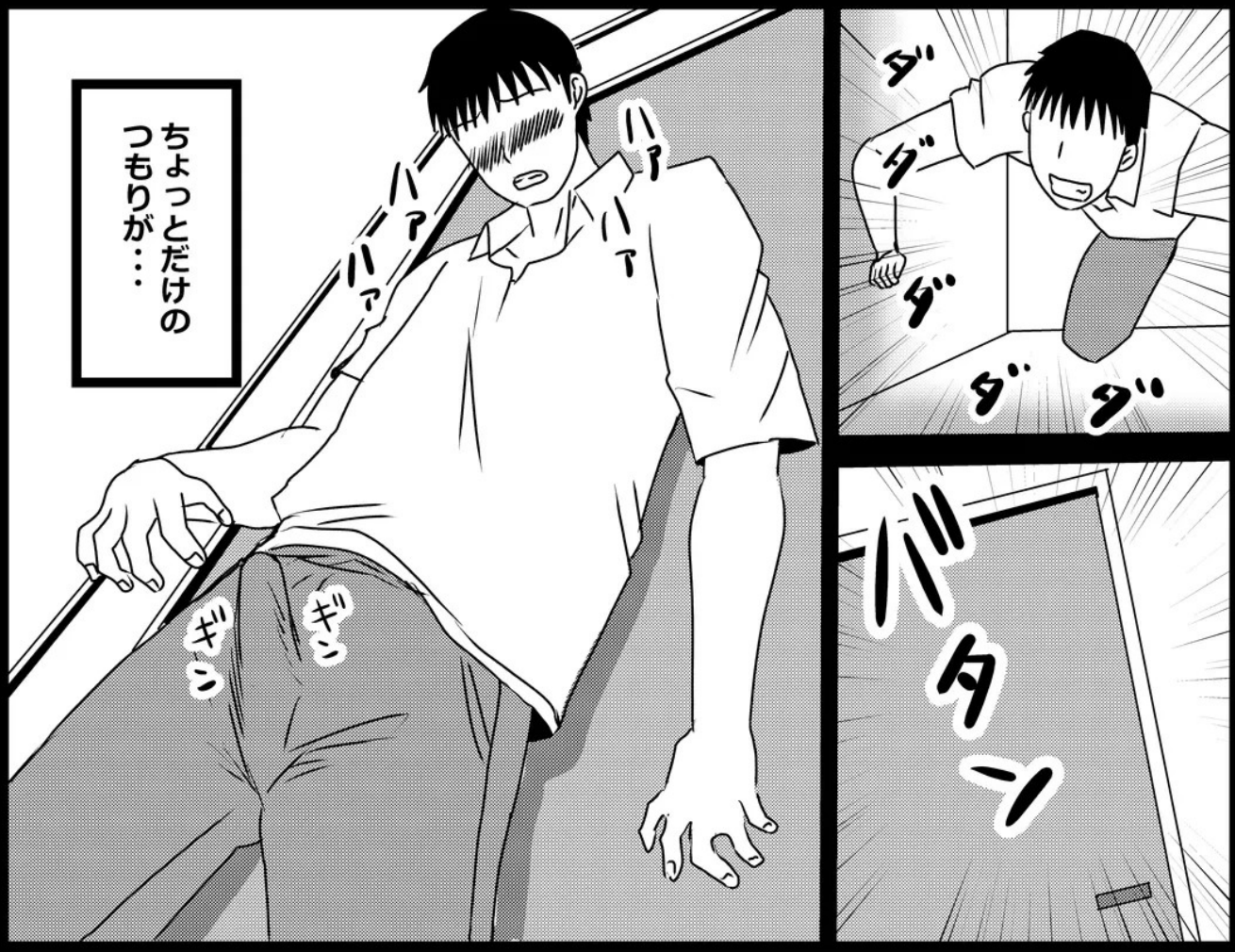
去年　おじさんは
事故で亡くなった
父さんはおじさんとは
仲良かったせいか
ひとみさんと娘が
おちつくまで力になると
世話をやいた

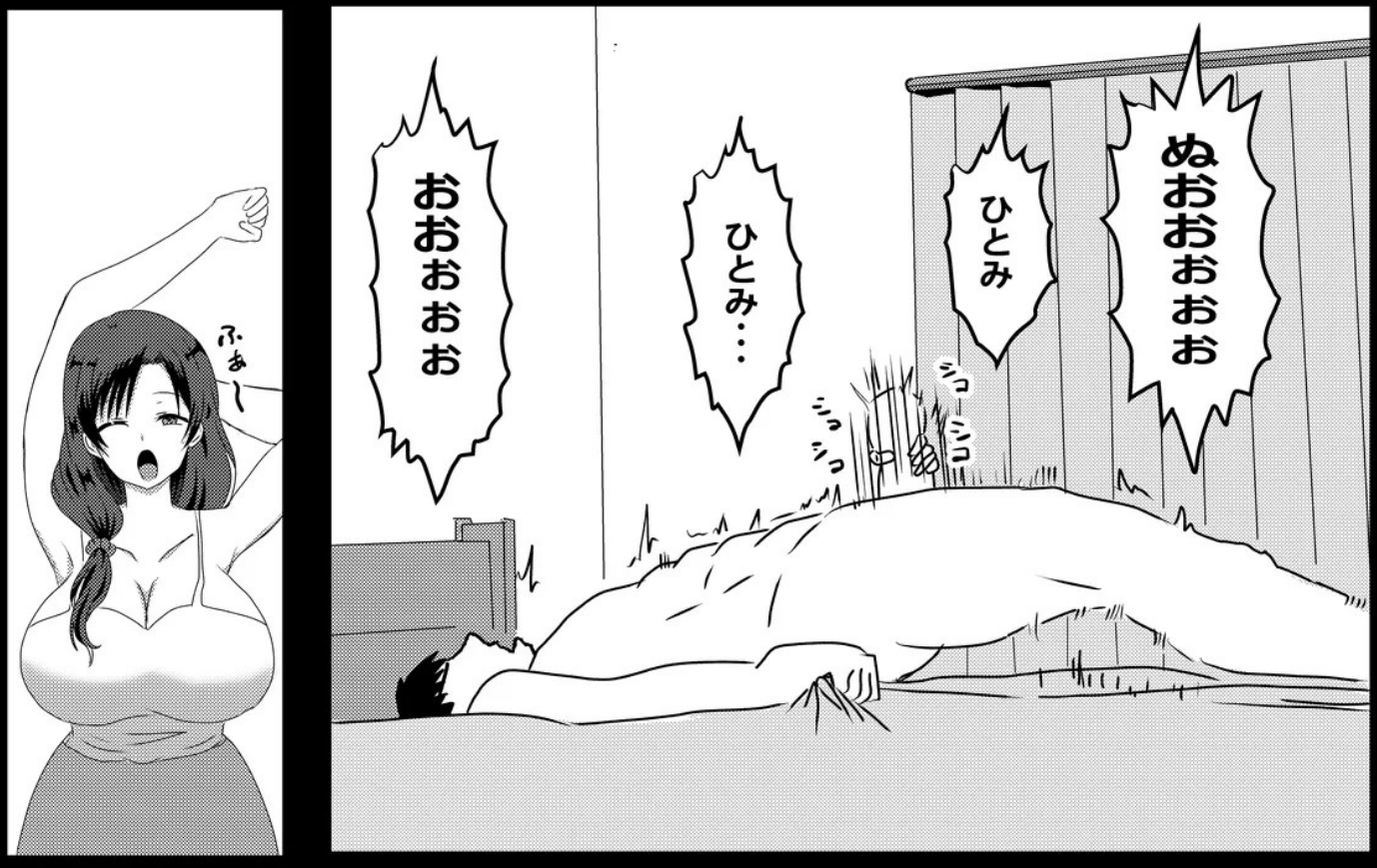
それのお礼の為か
今回　ぼくの居候を
快く引き受けてくれた
そして彼女は
シングルマザーになった

こうして俺の大学生活がはじまった

ただい…ま…
うおっ!!
スー
ひとみさん
寝てるのか
しかし
なんちゅう恰好で
寝てるんだよ

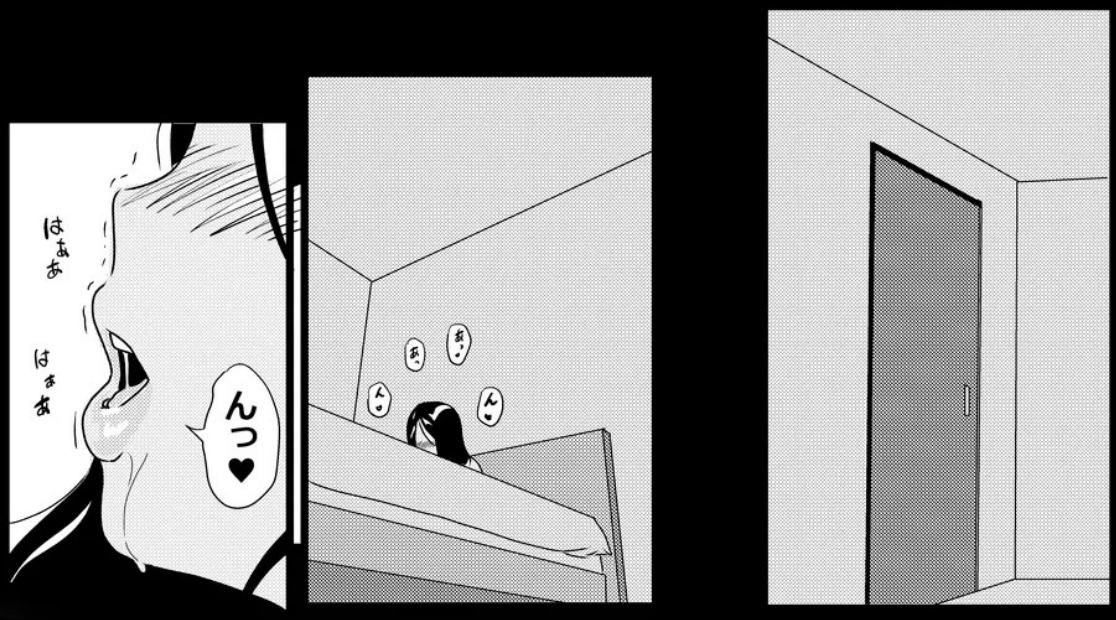

…
ちょっとだけ・・
ちょっとだけ・・
ひとみさん
ハーハー
ん
んん
ひとみさん


ちょっとだけのつもりが・・・
ハァハァハァ
ギンギン
ダダダダダ
バタン


ぬおおおおお
ひとみ
ひとみ・・・
おおおおお
シコシコ
シコシコ
ふぁ〜

俺はひとみさんに
夢中になっていた
ヤー
ぐぬぬぬ
ぬおおおお

ひとみさんが悪いんだよ
可愛すぎるから
媚薬
★★★★★
Click
フフフッ
うまそう
ハハハッ
コクコク


んっ♥
はぁあ
はぁあ
あ♥
ん♥

あっ
クチ♥
クチ♥
あん♥

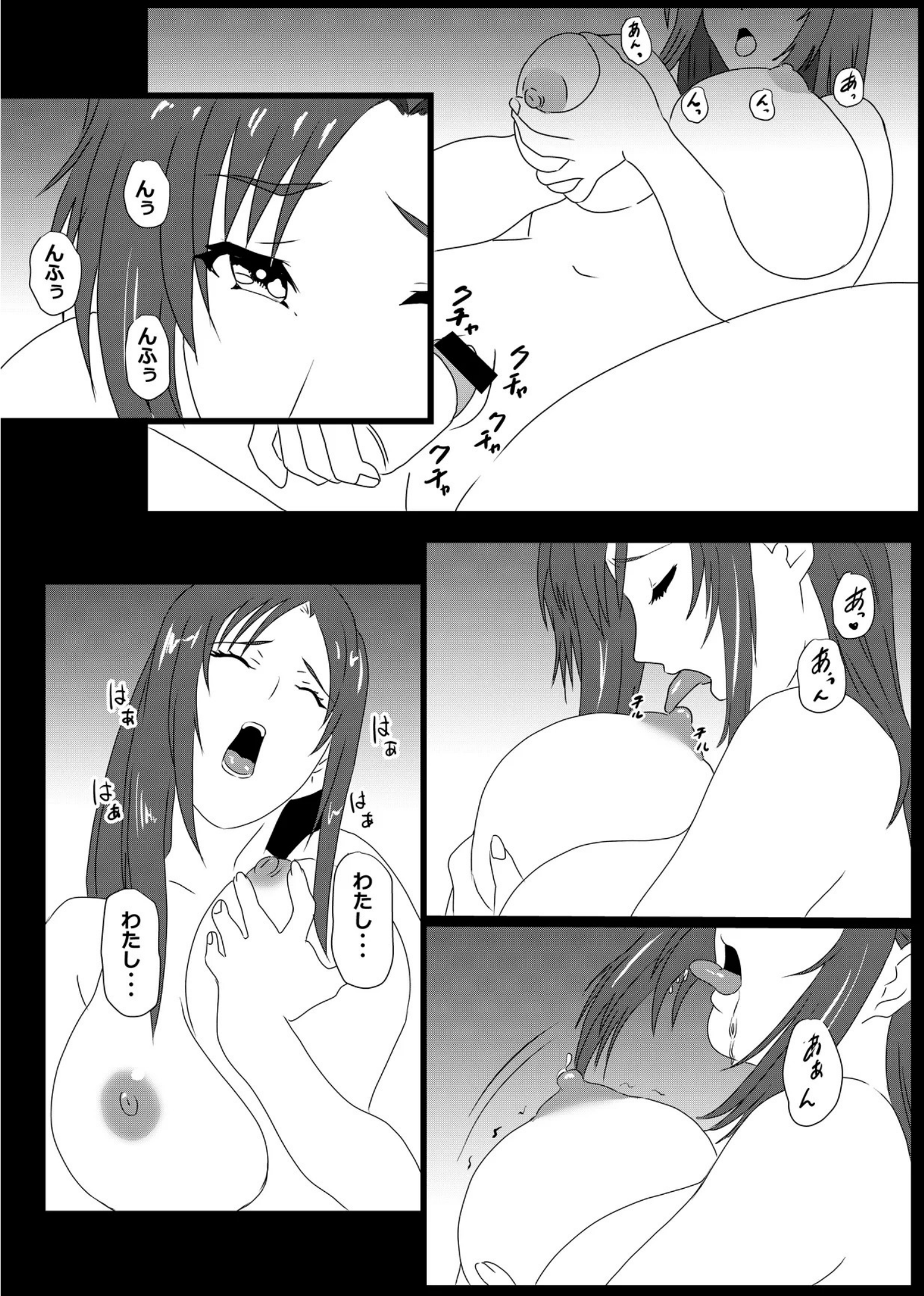
はぁ〜
あっ♥
あん♥
はぁ〜
あっ
あっ
はぁ〜
クチ♥
クチ♥
クチ♥
きょうは変・・・
わたし たまって
いたのかな・・・
からだが熱くて
うずうずする・・・
あそこが敏感で
ゆびが止まらない

あれが…
欲しい…

ごめんなさい
たかひろさん…
こんなはしたない
女になってしまって…

でもね
たかひろさんが悪いの
わたしを残して残して死んでしまうから
さみしい時があるの
慰めてくれる人が
いないんだもの…

こんなわたしを
ゆるして…

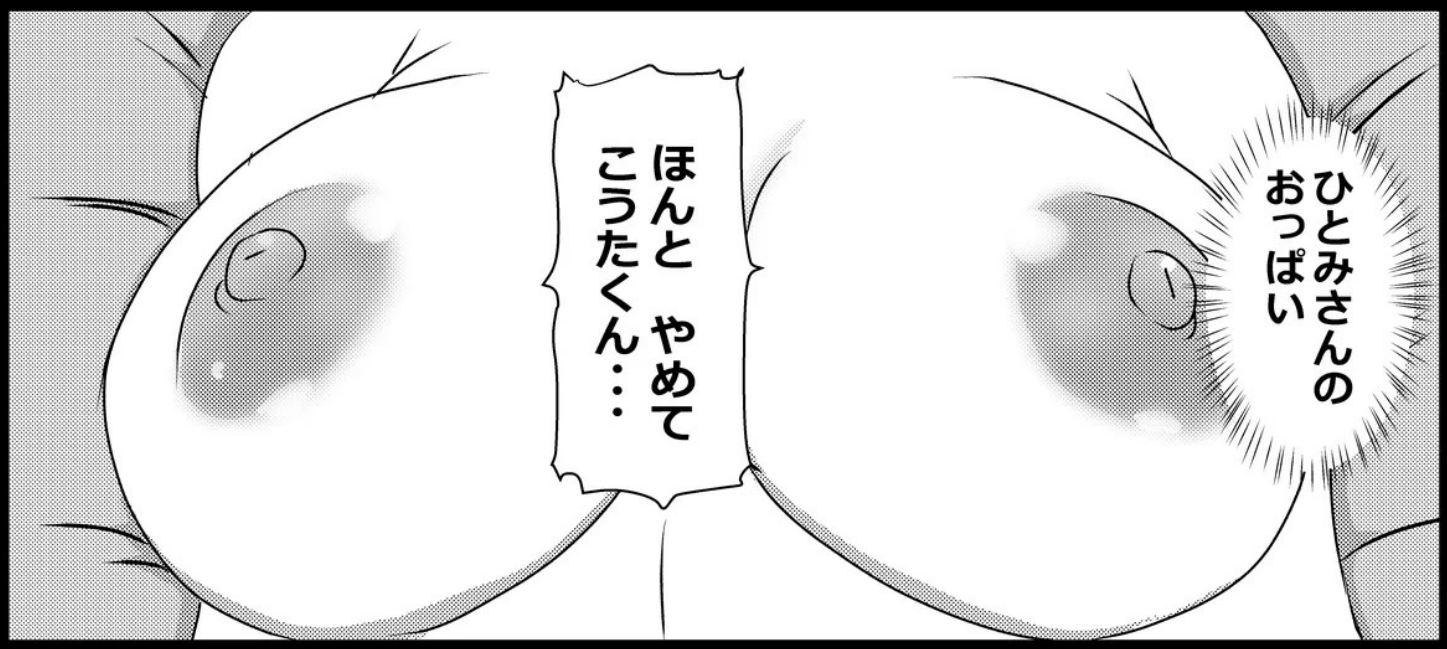

あっ
んっ
んっ
あんっ
クチャ
クチャ
クチャ
んう
んふう
んふう
チル
チル
あっ
あっん
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
わたし…
わたし…
あぁん

はぁ
はぁ
あん
あん
あん
んっ♥
んっ♥
あん
あん
あん
ビクッ
んんんっ
ビクッ
んんんっ
グィ
グィ
グィ

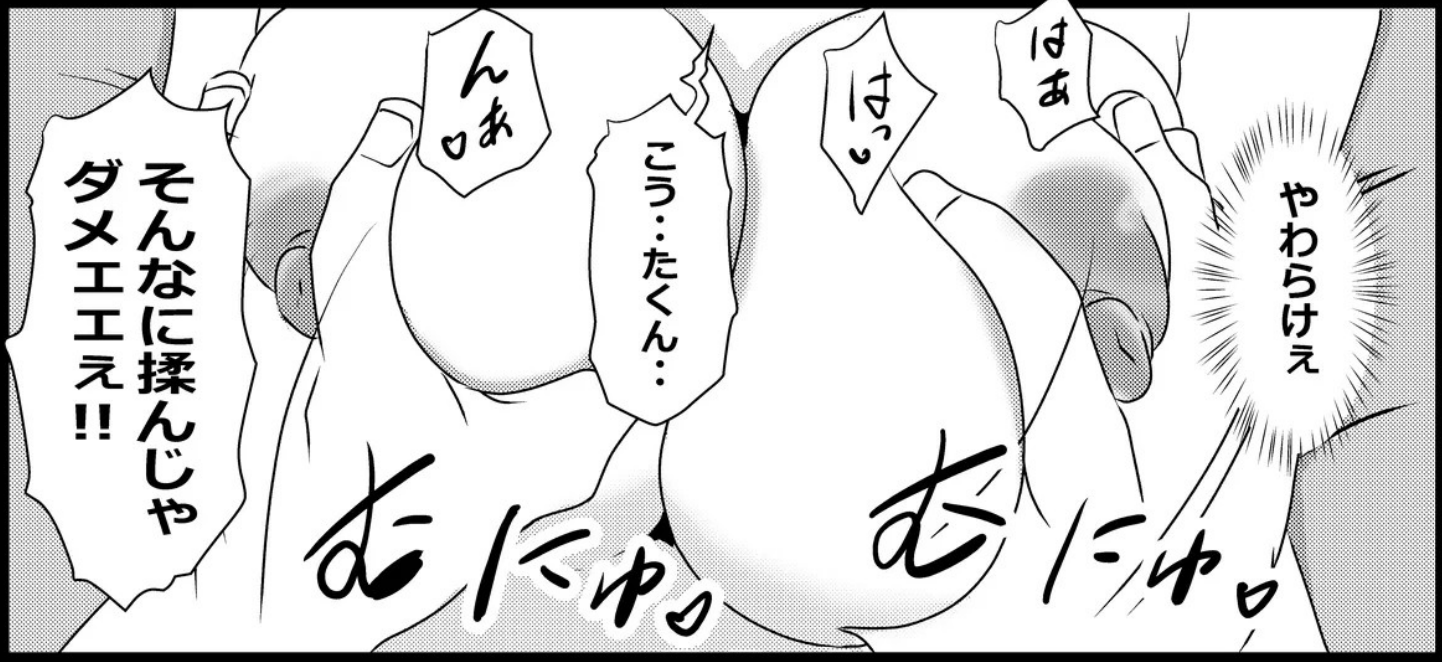
はぁ
はぁ
はぁ
ひとみさん…
!?
こうたくん…
んん…

だめよ
こうたくん
おれ
我慢できないんです
一回だけ
一回だけで
いいんで・・・
こんな
おもちゃじゃなく
俺がなぐさめて
あげるよ
イヤ
こんなこと
いけないわ
お願いだよ
ひとみさん
あん
こすり
つけないで・・・
あん
ひとみさん
ひとみさん・・・
ダメ
ダメ
やめて
それだけは・・・

こうたくん…
お願い
いれないで…
ごめん
ひとみさん…
ズズ
んんんっ…
大きい…


ひとみさんの
おっぱい
ほんと　やめて
こうたくん・・・

大きい・・・
あっ♡
あっ♡
あっ♡
もみ♡
もみ♡


やわらけぇ
はぁ
はっ♡
こう・・たくん・・
んぁ♡
そんなに揉んじゃ
ダメエエぇ!!
むにゅ♡
むにゅ♡

ぺろ
ぺろ
ぐりゅるるっ
あぁぁ。
ダメなのに
ダメなのに…
もう
無理…
からだが
もとめちゃう
はぁ
あん
はぁ
あん
クリ
クリ
ぐりゅるぐりゅる
あぁぁん♡
我慢できない
もう　しょうがないわね
これっきり最後の
一回だけだからね
はぁ
はぁ
はぁ
やったあああ!!

ありがとう
ございます
ひとみさぁぁん
ぬおおおおお
ビクッ
ブシッ
ビクッ
ブブブブブ
ビクッ

ブチャブチャブチャ

ひとみさん

ひとみさんッ

あっ

あっ

あっ

はげしい…

こわれちゃう…

あああああ!!

ズコ
ズコ
ズコ
ズコ
おちんちん
はげしいのに
ん・
んんっ
グチャ
グチャ
グチャ
グチャ
キスが優しい
なんてずるい
あん。
はぁ
はっ
あん。
あん。

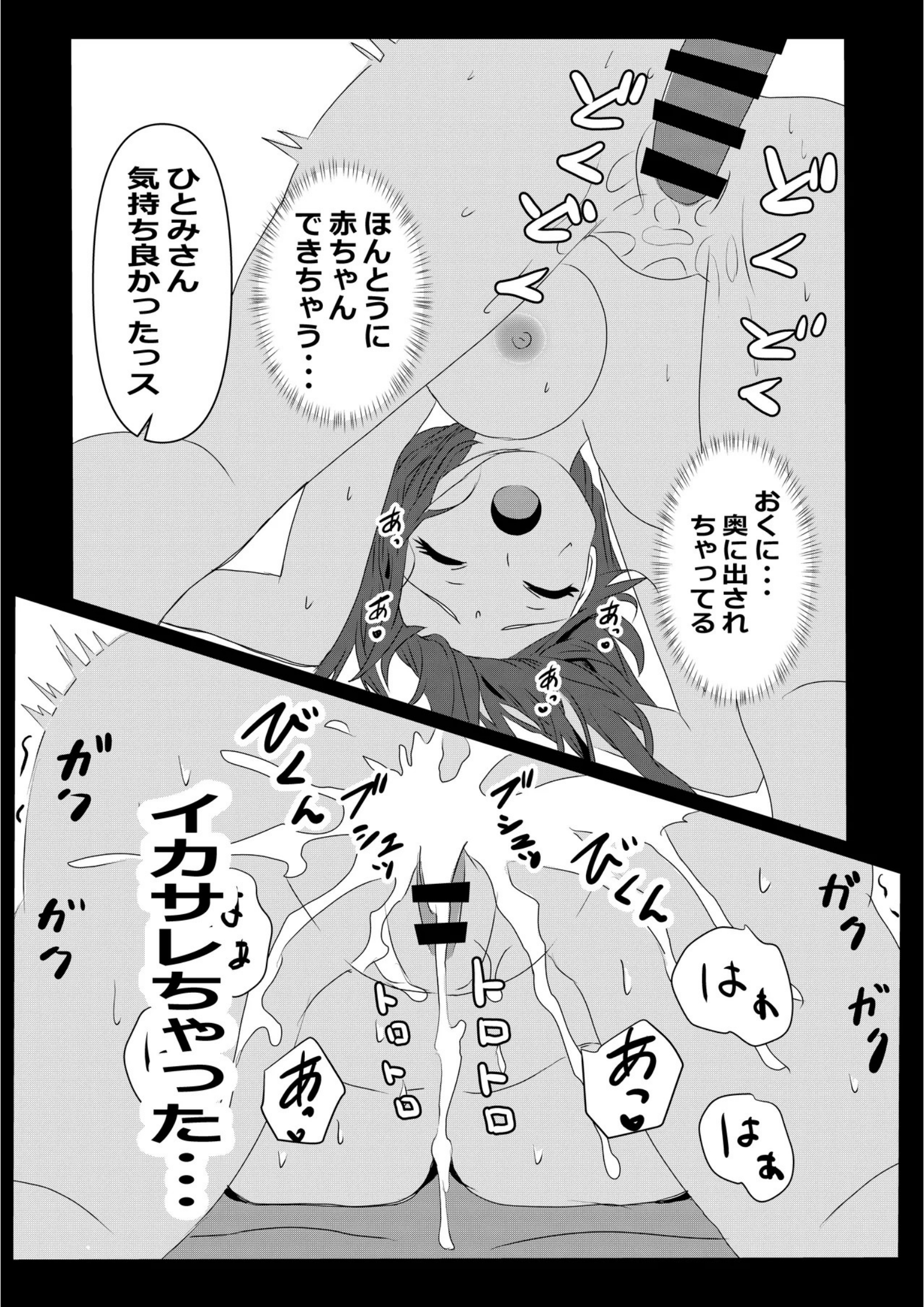
こうたくんので
膣が押し広げられる
感覚・・・
あっ
あっ
あん
ひとみさんのなか
熱くてきもちいいっ
奥まで届いているの
ヌチャ
ヌチャ
ヌチャ
ジュポ
ジュポ

パチュン
パチュン
このまま ずっと
していたい
パチュン
パチュン
こうたくんのちんぽ
きもちいいっ
あっ
あっ
あっ
あっ
あっ
パンパンパン
パチ
パチ
ああっ
ああっ
イクッ
イッちゃう…

きもちいいっ
はぁ
きもちいいっ
はぁ
気持ち良すぎて
中に射精したいっ
はぁ
なかは
ダメエエ
あ
あ
あ
あかちゃん
できちゃう
パンパン
パンパン

射精る
ダあメエエえ

あ…あぁ…
ビクッ
びゅるるる


どくどくどくどく
おくに…
奥に出され
ちゃってる
ほんとうに
赤ちゃん
できちゃう…
ひとみさん
気持ち良かったっス
あっ
あっ
あっ
ガクガク
びくん
はぁ
あっ♥
はぁ
ブシッ
トロトロ
トロトロ
あっ♥
びくん
ブシッ
イカサレちゃった…
ガクガク

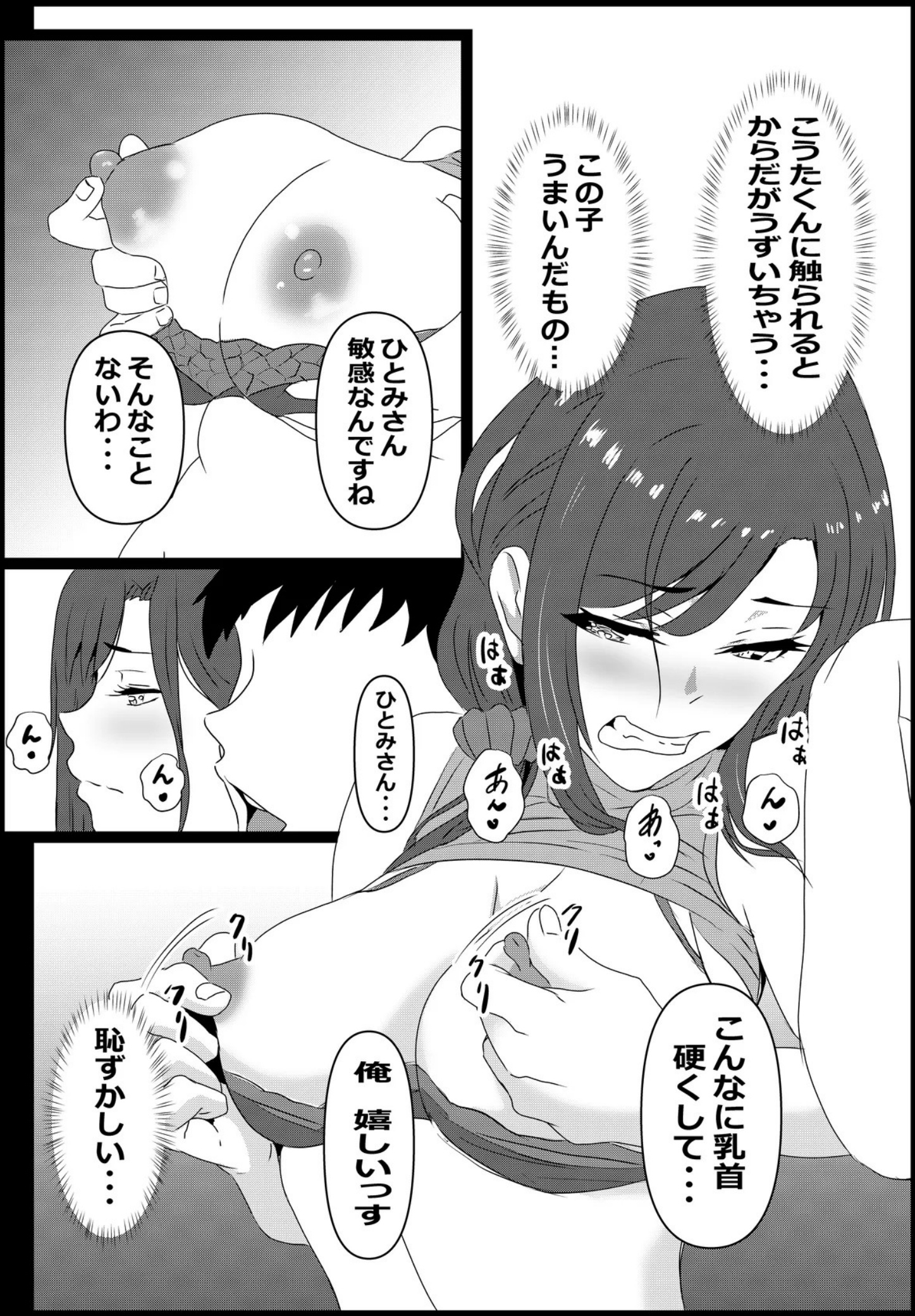
もう バカ
こんなに だしちゃって・・・
ほんとうにあかちゃん できちゃったら どうすんの
はぁ
はぁ
はぁ
トロ
トロ
トロ
そっか ひとみさんを 孕ませれば俺のもの・・・

おかあさん
いってきます
はーい

こうたくん
一回だけの
約束でしょ
ごめんなさい
我慢できなくて…
これで最後に
しますから…
ダメよッ
おねがいします

ん♥
ん♥
やめなさいッ
モミ モミ

あ♥
あ♥


こうたくんに触られるとからだがうずいちゃう…
この子うまいんだもの…
ひとみさん敏感なんですね
そんなことないわ…
ひとみさん…
はぁ
ん♥
はぁ
あっ♥
はぁ
あん♥
ん・
ん・
クリ
クリ
クリ
こんなに乳首硬くして…
俺 嬉しいっす
恥ずかしい…

また　あたまが
ぼうとして
真っ白になる
なにも考え
られなくなる
んっ
んん、
クチャ
クチャ
んっ
クチャ
クチャ
ん・・
ぱぁっ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
また　オンナに
なっちゃう・・・

ぼくの部屋にいきませんか

つづく

みなさん　こんにちわ
底辺同人作家のぺこきちです

東京大学上京ハーレムものがたりを買っていただき
誠にありがとうございます

今回はおばさんと大学生をテーマにかかせていただきました

こうたとひとみの関係はどうなっていくのか

ハーレムとついているので他のキャラとのからみがあるのか
をたのしんでもらえたら幸いです

この作品はシリーズ化していきたいとおもっているので
楽しみにしていてください

では　みなさん　よいゴールデンウイークをおたのしみください

ぺこきち